



BOSCH

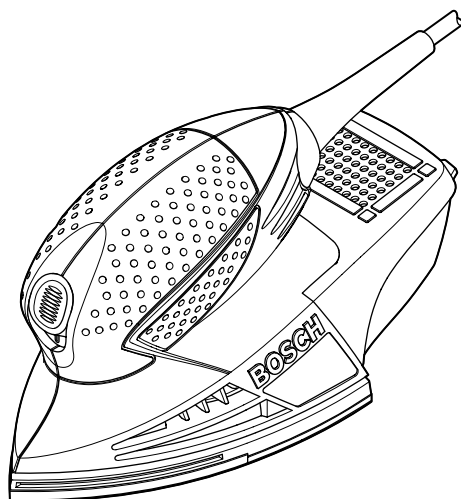
DIY 電動工具

マルチサンダー

PSM 80A



アース不要
の二重絶縁



用途：

- 木材・金属等の研磨作業
- 塗装はがし作業

このたびは、マルチサンダーをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
ます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。
わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。

目次

●安全上のご注意	
警告表示の区分	2
電動工具全般についての注意事項	2
マルチサンダーについての注意事項	7
●本製品について	
用途	10
各部の名称	10
仕様	11
標準付属品	11
●使い方	
作業前の準備をする	12
作業する	16
粉じんを取り除く	18
吸じんシステム（別売）と接続する	19
●困ったときは	
故障かな？と思ったら	20
修理を依頼するときは	21
●お手入れと保管	
クリーニング	22
保管	22
●付録	
別売アクセサリー	23

ご安全上
注意の

つ本製
い品
てに

使
い
方

困
った
とき
は

保
お
手
入
れ
と
管

付
録

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなど事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』をすべてよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

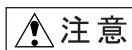
警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。




警告

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。



注意

- ◆ 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

電動工具全般についての注意事項

ここでは、電動工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたマルチサンダーには、当てはまらない項目も含まれています。

警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ◆ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



ご安全
注意の
意の

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。



3. 感電に注意してください。

- ◆ 電動工具を使用中、アースされているものに身体を接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。

- ◆ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- ◆ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。

- ◆ 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



9. 保護めがねを使用してください。

- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉塵の多い作業では、防じんマスクを併用してください。

10. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ◆ 電動工具に集塵機などが接続できる場合には、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。



13. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。



14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。



15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。

- ◆ 使用しない、又は修理する場合。
- ◆ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



17. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。

- ◆ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ◆ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ◆ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか、十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。

取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターへ修理を依頼してください。



- ◆ スイッチで始動、及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、及びボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターにお申しつけください。
- ◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

マルチサンダーについての注意事項

電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、マルチサンダーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。

ご安全上
注意の




警告

1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ◆ 表示を超える電圧で使用しますと、回転数が異常に高速となりけがの原因になります。
2. 使用中は、本体を両手で確実に保持してください。
 - ◆ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部に手や頭を近付けないでください。
 - ◆ けがの原因になります。
4. 使用中は、電源コードを傷つけないよう注意し、常に本体の後方に離してご使用ください。
 - ◆ 感電や故障の原因になります。
5. 作業中に電源コードを破損した場合には、電源コードに触れないようにし、速やかに電源プラグを抜いてください。また、破損した電源コードのまま二度と使用しないでください。
 - ◆ 事故の原因になります。
6. 加工材料は、確実に固定してください。
 - ◆ 確実に固定されていないと、けがの原因になります。
7. モーターを回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ◆ けがの原因になります。

8. 金属を研磨する際には火花が飛ぶおそれがあるため、引火又は爆発の危険性のある場所では絶対に使用しないでください。また、研磨作業中は人を近づけないように注意をしてください。
 - ◆ 事故の原因になります。
9. 研磨すると火花が出る可能性のある場合は、マイクロフィルター及びその他の吸じん袋や吸じん装置を接続しないでください。また、爆発あるいは自動発火の可能性のある粉じんは速やかに処理をしてください。
 - ◆ 火災や事故の原因になります。
10. 本機内に、液体が浸入するような作業は避けてください。
 - ◆ 感電や故障の原因になります。
11. 高所作業の際は、下に人がいないことをよく確かめてください。また、本機を落下させないよう十分注意をしてください。
 - ◆ けがや感電、故障の原因になります。
12. 誤って落としたり、ぶつけたときは、サンディングペーパーや機体などに破損、亀裂や変形がないことをよく点検してください。
 - ◆ 破損、亀裂があるとけがの原因になります。
13. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お求めの販売店又はボッシュ電動工具サービスセンターに点検、修理を依頼してください。
 - ◆ そのまま使用していると、けがの原因になります。
14. 石綿が含まれている材料への研磨作業は行わないでください。
 - ◆ 行いますと、健康を害します。

15. 作業中は、防じんマスク・保護メガネ等を着用し、吸じんを行ってください。
- 金属以外の材料を研磨する場合はマイクロフィルターを接続して使用してください。使用中はできるだけ換気をよくして行ってください。
- ◆ 作業中に発生する粉じんは健康を害します。

 注 意

1. 取扱説明書に記載されている用途および能力以上の作業はしないでください。

◆ 故障の原因になります。
2. サンディングペーパーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実にないとはずれたりし、けがの原因になります。
3. 本機のスイッチを入れるときは、本機の回転部が身体に接触していないことを確認してください。

◆ 接触したままスイッチを入れますと、けがの原因になります。
4. 本機を無理に強く押しつけて使用しないでください。

◆ モーターやサンディングペーパーの寿命を短くするだけでなく、けがの原因になります。

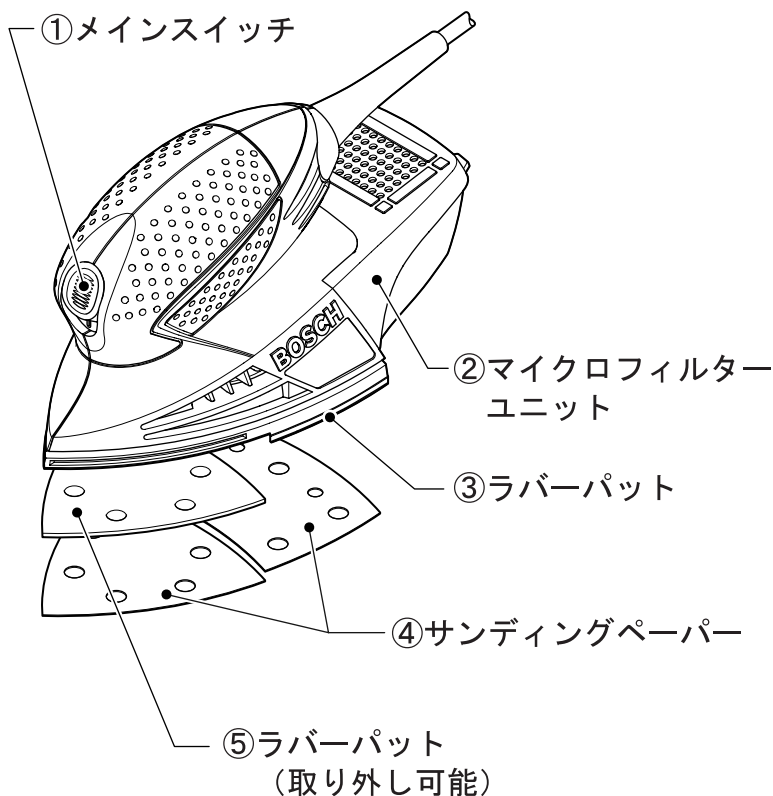
本製品について

用途

- ◆ 木材・金属の研磨、表面仕上げ
- ◆ 木材・金属の塗装はがし、つや出し

※ 本製品は、ご家庭での使用を想定した「DIY用」製品です。業務（建築作業・電気工事等）で頻繁に使用される場合は、当社「プロ用」オービタルサンダー・デルタサンダーのご使用をお勧めします。

各部の名称



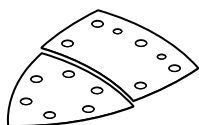
◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕様

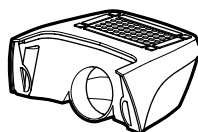
型番	PSM 80A
消費電力（入力）	80 W
定格電圧	AC100V（50/60Hz）
回転数（無負荷時）	11250 min ⁻¹ （回転/分）
ストローク（無負荷時）	22500 min ⁻¹ （回/分）
オービットダイヤ（軌道）	1.4 mm
集じん方式	マイクロフィルターシステム
コード長さ	2.5 m
吸じん機構の有無	有
質量	900 g

つ本
製
い
品
てに

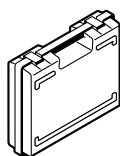
標準付属品



サンディングペーパー



マイクロフィルターユニット
※本体装着済み



キャリングケース

◆このイラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方

作業前の準備をする

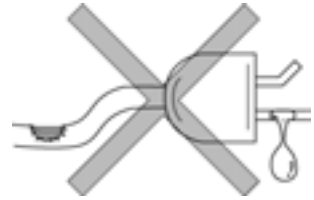


- ◆ 作業前の準備をするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ◆ 電源コードや電源プラグが損傷しているときは、直ちに使用を中止してください。お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。



● 使用電源を点検する

- 単相 AC100V (50/60Hz) か？
- コンセント不良（ガタ）のため、電源プラグが簡単に抜けないか？
- 電源コードが断線していたり、電源プラグが破損していたりしていないか？



● サンディングペーパー（別売）を選ぶ

作業や材料に合わせてサンディングペーパーを選択してください。
(17、23 ページ参照)

red : Wood 軟硬木材、金属の研磨

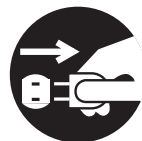
white : Paint..... 塗装はがし、木材、金属の研磨
(目詰まり防止加工)

 サンディングペーパーは、ボッシュ純正品をご使用ください。

● サンディングペーパーを取り付ける・取り外す



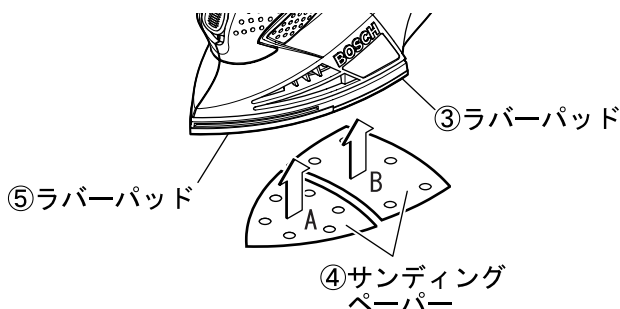
- ◆ けがの発生を防ぐため、電源プラグを電源コンセントから抜き、取り付け・取り外し作業をしてください。



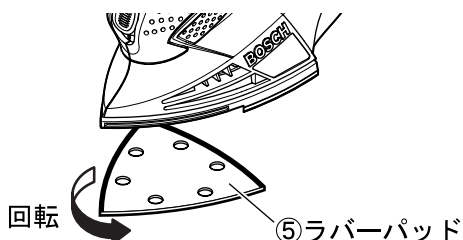
取り付け

☞ ラバーパッドと同じサイズのサンディングペーパーを使用してください。

1. ラバーパッド③⑤に付着したゴミ等を取り除きます。
2. サンディングペーパー④の吸じん用の穴と、ラバーパッド③⑤の穴が合うようにして、ラバーパッド③⑤にサンディングペーパー④を軽く押し付けて装着します。



- ☞ サンディングペーパー④の先端（Aの先端）が磨耗しているときは、ペーパーをいったんはがし、120° 回転させて再び取り付けてください。サンディングペーパー④の磨耗していない部分が先端になります。これにより、3 個所の先端部分を無駄なく使うことができます。ラバーパッド⑤はマジック式で、取り外しが可能です。サンディングペーパー④（A）は、ラバーパッド⑤ごと回転させることもできます。



取り外し

サンディングペーパー④の端を持ち上げ、引きはがします。

マジック式アクセサリー



アクセサリーはすべてマジック式ですので、交換も工具なしでワンタッチで素早く行えます。

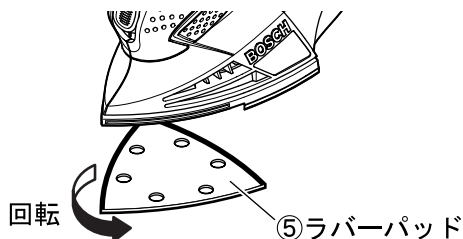
新しくサンディングペーパー④等を装着するときは、取り付け面に付着したゴミ等を取り除いてください。サンディングペーパー④等はラバーパッド③⑤に軽く押し感で取り付けてください。取り付ける際にサンディングペーパー④は吸じん用の穴あきタイプになっていますので、ラバーパッド③⑤の穴に合うように取り付けてください。

- アクセサリーはボッシュ純正品をご使用ください。

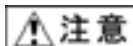
ラバーパッド

ラバーパッド⑤の先端部分が磨耗しているときは、プレートをいったんはがし、120°回転させて、再び取り付けてください。ラバーパッド⑤の磨耗していない部分が先端になります。

3個所の先端部分がすべて磨耗したときは、新品と交換してください。



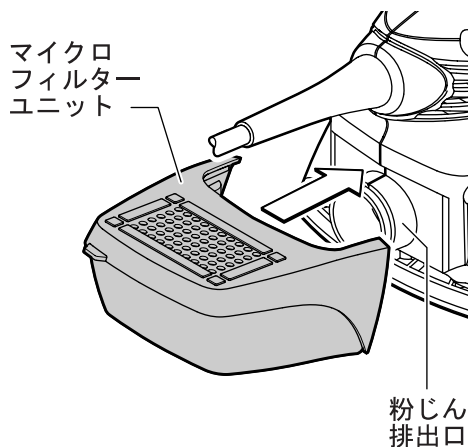
● マイクロフィルターユニットを取り付ける・取り外す



- ◆ 長時間研磨する場合や、身体に有害な粉じんが発生する研磨の場合には、外部の吸じん装置を接続しての使用をおすすめします。

取り付け

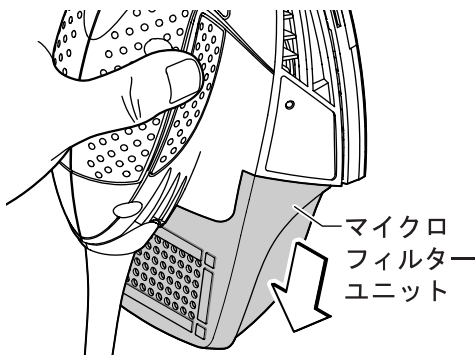
マイクロフィルターユニット②を粉じん排出口に合わせてから、奥までしっかりと差し込んでください。



使
い
方

取り外し

図のようにサンダー本体を持ってから、マイクロフィルターユニット②を下げて取り外します。マイクロフィルターユニット②と本体との接続部を上向きにすることにより、内部にたまった粉じんがこぼれ落ちずに作業することができます。



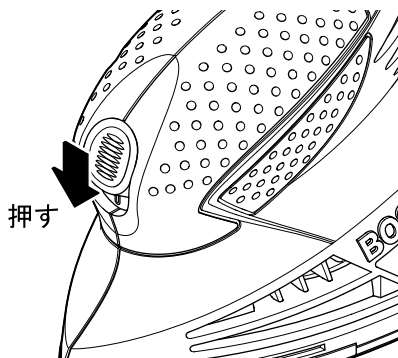
① 電源プラグを電源コンセントに差し込む



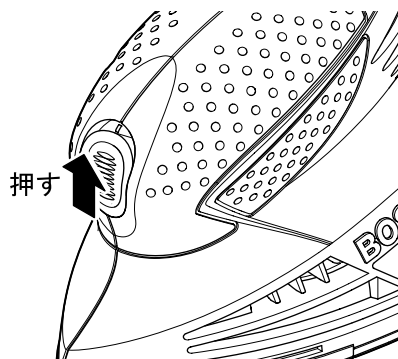
◆ 「メインスイッチ①」がオン状態になっていないことを確かめてから、電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

② 本機を材料に押しあてて、「メインスイッチ①」をONにする
スイッチのON/OFF

スイッチON : 「メインスイッチ①」を下側にスライドさせます。



スイッチOFF : 「メインスイッチ①」を上側にスライドさせます。



研削・研磨作業








サンディングペーパー④全体を加工面に当て、材料上を適度の圧力で動かして作業を行ってください。

- 金属の研磨に使用したサンディングペーパー④は、他の材質の研磨に使用しないでください。金属粉が付着することがあります。
- 材料はしっかり固定してください。
- 実際の作業の前に、一度試し作業されることをおすすめします。
- 一定の力で材料に押しつけるようにすると、サンディングペーパー④を長く使用できるようになります。
- 必要以上強く押しつけても研磨能率は上がりません。逆にサンダー本体やサンディングペーパーを消耗させることとなります。

注意 ◆ 発火する恐れがあります。材料やサンダー本体を過熱させないように作業してください。

☞ 長時間の加工は行わないでください。サンダー本体が熱くなったときは、3分間ほど空転（無負荷運転）させて、モーターを冷やしてください。

☞ 次の表は研削・研磨作業での作業ヒントです。作業に応じて参考にしてください。

材 料		サンディングペーパー粒度	
		粗削り	仕上げ
	塗装はがし (金 属)	180	—
	塗装はがし (木 材)	40	120
	塗装面への 研磨	120	180
 	木材の研磨	80	180
 	合板の研磨	180	—

使
い
方

粉じんを取り除く



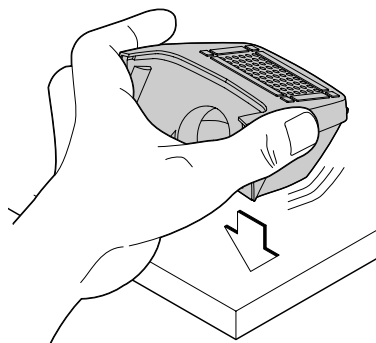
◆ 下記の状態になったとき、発火する恐れがあります。作業の終了ごと、マイクロフィルターユニット②から、粉じんを取り除くようにしてください。

- 金属加工中に発生した火花を吸じんした。
- ニスの粉じんと、ポリウレタンの粉じんやその他化学物質の粉じんが混ざってしまった。
- 長時間の作業で、熱くなったサンディングペーパー④の破片を吸じんした。

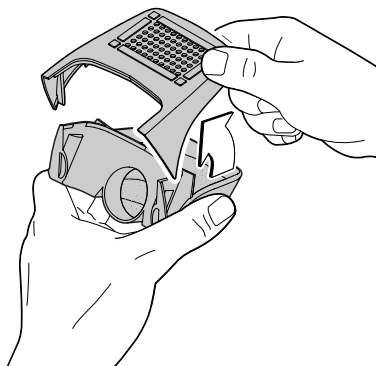
使
い
方

1. 取り外したマイクロフィルターユニット②を、図のようにかたい表面の所に数回軽く当てます。


粉じんがマイクロフィルターユニット底部に集まり、後処理がしやすくなります。



2. マイクロフィルターユニット②のカバーを図のように外し、マイクロフィルターユニット底部にたまった粉じんを処理します。



3. マイクロフィルターユニット②のひだの部分をやわらかいブラシなどで清掃します。

 フィルターの部分は水洗いできません。

吸じんシステム（別売）と接続する

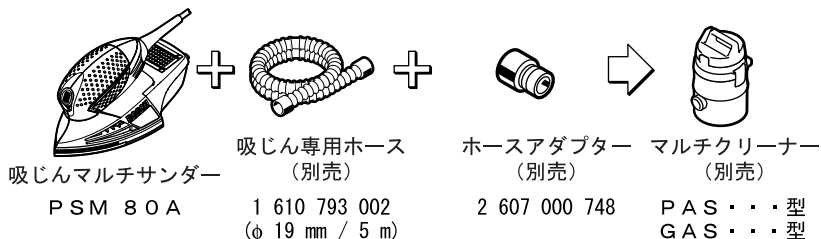


警告

◆ 研磨すると火花が出る可能性のある場合は接続しないでください。

吸じん専用ホースを介して、ボッシュ・マルチクリーナーと接続することで、吸じんしながら作業をすることができます。

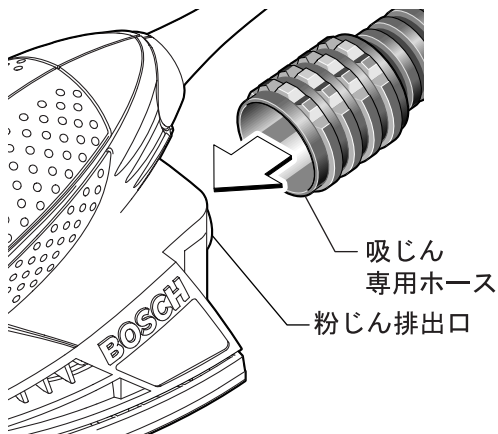
（吸じんアダプター、吸じん専用ホース、マルチクリーナーは別売）



使
い
方

吸じん専用ホースの取り付け

吸じん専用ホースを粉じん排出口に接続します。



困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ①」をONにしても、作動しない	電源プラグが電源コンセントから抜けている	電源プラグを電源コンセントに確実に差し込む
	内部パーツの不良	修理を依頼する
	電源ケーブルの断線	修理を依頼する
「メインスイッチ①」をOFFにしても、作動したまま止まらない	内部パーツの不良	修理を依頼する
研磨量が少ない	サンディングペーパー等が摩耗している	新品と交換する
	本機を材料に強く押さえすぎている	ストロークが落ちない程度に材料に当てる
吸じんしない	マイクロフィルターユニット②がいっぱいになっている	マイクロフィルターユニット②の中身をすてる
	マイクロフィルターユニット②が目詰まりしている	フィルター部分を掃除するか、マイクロフィルターユニット②を新しいものと交換する
	サンディングペーパー④とラバーパッド③⑤の穴がずれている	正しく装着する
	ボッシュマルチクリーナーと正しく接続されていない (吸じんシステム使用の場合)	正しく装着する

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。

コールセンターフリーダイヤル ☎ 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00

ボッシュ電動工具サービスセンター北海道

〒003-0873 北海道札幌市白石区米里3条2-6-33

TEL 011-875-2388 FAX 011-879-2138

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒360-0107 埼玉県大里郡江南町大字千代字東原39

ゼクセルロジテック内

TEL 048-536-7171 FAX 048-536-7176

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

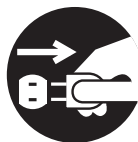
〒811-0104 福岡県糟屋郡親宮町の野741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管



◆ お手入れのときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。



クリーニング

- 通風口などに付いたゴミ、ホコリを取り除く
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

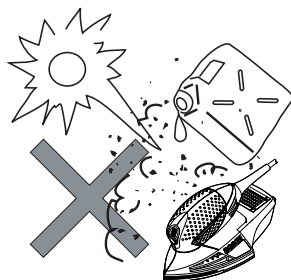
☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。



保管

- マルチサンダーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。



付 録

別売アクセサリー

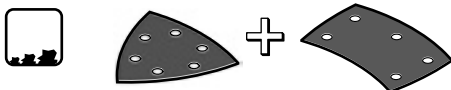
2006年11月現在

● サンディングペーパー

red:Wood



white:Paint



red:Wood

: 軟硬材、金属の研磨 (10枚)

#40 品番: 2 608 607 407

#80 品番: 2 608 607 408

#120 品番: 2 608 607 409

#180 品番: 2 608 607 410

white:Paint

: 木材、金属の研磨・塗装はがし (10枚)

#40 品番: 2 608 607 402

#80 品番: 2 608 607 403

#120 品番: 2 608 607 404

#180 品番: 2 608 607 405

サンディングペーパー 25枚セット

品番: 2 608 607 417

red:Wood

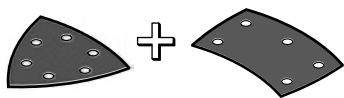
#40～#180 計15枚

white:Paint

#40～#180 計10枚

サンディングクロスセット (細目・中目各1セット)

木材・金属の研磨



品番 : 2 608 607 419

付

録

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。



BOSCH

ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ： <http://www.bosch.co.jp>

〒150-8360 東京都渋谷区渋谷3-6-7

コールセンターフリーダイヤル



0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後6:00)